

佐藤俊介 & スーアン・チャイ

ヴァイオリン

フォルテピアノ

ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全曲 (全3公演)

SHUANN CHAI
Forte Piano

SHUNSKIE SATO
Violin

ガット弦と1830年製ローゼンベルガーで紡ぐ、
楽聖の崇高なソナタ

Ludwig van Beethoven Complete Violin Sonatas



●フォルテピアノ:
1830年製ローゼンベルガー

2025

10.9 [木]
19:00開演
(18:30開場)

第1番 ニ長調 Op.12-1
第2番 イ長調 Op.12-2
第4番 イ短調 Op.23
第5番「春」ヘ長調 Op.24

10.10 [金]
14:00開演
(13:30開場)

第3番 変ホ長調 Op.12-3
第6番 イ長調 Op.30-1
第9番「クロイツェル／ブリッジタワー」
イ長調 Op.47

10.10 [金]
19:00開演
(18:30開場)

第7番 ハ短調 Op.30-2
第8番 ト長調 Op.30-3
第10番 ト長調 Op.96



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

料金 (全指定席・税込) 一般 各¥5,000 U30 各¥2,000
3公演通し券 ¥12,000

一般発売 2025年5月17日(土)10:00~

主催: 朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール

特別協賛: 竹中工務店

お問合せ: 朝日ホール・チケットセンター

03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00)



ベートーヴェンの音楽的歩みをふたりと一緒にたどる3回のコンサート

コンチェルト・ケルンなどピリオド楽器の名門オーケストラで活躍を続ける佐藤俊介。彼は浜離宮朝日ホールでJ・S・バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ & パルティータ」全曲演奏を行い、ピアノのスーアン・チャイとチェロの鈴木秀美とのトリオでブラームスの室内楽を披露し、チャイとは2024年、ブラームスの「ヴァイオリン・ソナタ」全曲の演奏を行うなど、数々の記憶に残る公演を行って来た。今回はいよいよベートーヴェンの「ヴァイオリン・ソナタ」全曲演奏会をチャイと共にやる。

佐藤とチャイは初めて出会った時にベートーヴェンの「ヴァイオリン・ソナタ 第9番」を共演して意気投合し、それから一緒に演奏を積み上げて来たと言う。それだけに、今回のベートーヴェン全曲演奏会には期待が高まる。すでにふたりによる全曲録音もリリースされているのだが、やはりライブで聴くベートーヴェンはひと味もふた味も違ったものとなる。ガット弦を使用したヴァイオリン、そして1830年製のローゼンベルガーのフォルテピアノによる演奏は、これまでのベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタのイメージをより繊細、かつ大胆に変えてしまうものになるだろう。

今回の全曲演奏会は3回に分けて行われる。といっても10月10日には午後(第2回)と夜(第3回)の公演があるので、実質は2日間で全曲を演奏することになる。とても大変な試みだろうと思うが、佐藤は「全曲を1日で演奏したこともあるので、今回は比較的余裕のあるほうです」とサラリと答えてくれた。チャイも「ホールの響きがとても良く、フォルテピアノにとって弾きやすいアコースティックですので、お互いの音を確認めながら、アンサンブルを作って行けると思います」と自信をのぞかせた。

作曲家の生きた時代の演奏スタイル、そしてその当時に実際に鳴り響いたであろう音に想いを馳せながら、ベートーヴェンの作った壮大な世界をふたりと一緒に歩んでみたい。

片桐卓也(音楽ライター)

佐藤俊介(ヴァイオリン)

ヴァイオリニストであり、指揮者、室内楽奏者、ソリスト、指導者でもある佐藤俊介は、世界各地のピリオド楽器アンサンブルやオーケストラを指揮し、ソリストとしても出演する。2013年から2023年まで、オランダ・バッハ協会のコンサートマスターを、2013年からは音楽監督を兼務し、2019年9月から10月に行われた日本ツアーを成功させた。2011年からはコンチェルト・ケルンのソリスト、指揮者、コンサートマスターを、2013年からアムステルダム音楽院の教授としてヒストリカル・ヴァイオリンを教えている。録音は最新アルバム「BEE1HOVEN ~ ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ全集」、「バガニョニ: 24のカプリース op.1」、「J.S.バッハ: 無伴奏ソナタ & パルティータ(全曲)」他。2010年、第17回ヨハン・セバスティアン・バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。2019年度 第61回毎日芸術賞、第70回芸術選奨 文部科学大臣新人賞を受賞。

スーアン・チャイ(フォルテピアノ)

ソリストであり室内楽奏者でもあるスーアン・チャイは、バロックや古典から現代までの幅広いピアノ曲のレパートリーを演奏し、批評家からは「優美なヴィルトゥオーゾ」と評され、その演奏は「繊細でコミュニケーション能力が高く、……温かさや情感に溢れている」と称賛されている。最近のプロジェクトには、アムステルダム・デューク四重奏団との共演や、本拠地のオランダはもとより、ドイツのゲッティンゲン・ヘンデル音楽祭や、ノルウェーのグロッベン・ムジックフェスト、そして日本のサントリーホール・ブルーローズ、住友生命いずみホール、浜離宮朝日ホール、台湾の国立コンサートホールなどでの公演がある。2024/25年シーズンは、ヴァイオリニスト佐藤俊介との「BEE1HOVEN ~ ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ全集」(コブラレコード)のリリースから始まった。2010年から19年まで、ザンデイク・フォルテピアノ・フェスティバルで芸術監督と企画を務めた。2024年9月よりコダーツ・ロッテルダムのピアノ科教授。

Shunsuke Sato, Violin

Shuann Chai, Forte Piano

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00) 朝日ホールチケットセンター 検索 <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>
イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> チケットぴあ <https://t.pia.jp/> teket <https://teket.jp/9987/47751>

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※U30、3公演通し券の取扱いは朝日ホール・チケットセンター(電話・WEB)のみ。

※U30は公演当日に満30歳以下である方が対象。公演当日、入場口にてチケットと共に生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示ください。

※3公演通し券は全3公演を同じ座席でご鑑賞いただけます。 ※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)
東京メトロ銀座線(1,2番出口)
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

浜離宮朝日ホール公式



主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール
@Hamarikyuhall